

2022年度 第1四半期

# 決算概要



Enhancing planetary health

2022年8月10日

日揮ホールディングス株式会社

グループ財務部長の田口です。

これから、2022年度第1四半期の決算概要を説明させていただきます。

# CONTENTS

## 目次

- ハイライト
- 連結損益計算書
- セグメント情報
- 連結貸借対照表
- 受注の状況（総合エンジニアリング事業）
- 2022年度の業績見通し

(参考資料)

- 2022年度 セグメント別 業績見通し
- 地域別売上高、受注高
- 業績推移



## ハイライト

- 大型プロジェクトの着実な進捗、円安影響により増収増益
- 受注はサウジアラビアの大型案件の獲得等、順調なスタート
- 通期業績予想・配当予想を上方修正

最初に2022年度第1四半期のハイライトです。

国内外プロジェクトが着実に進捗しており、円安影響もあったことから前年同期比で増収増益となりました。

受注では、サウジアラビアで大型の石油・ガス案件などがあり、順調なスタートとなりました。

このような第1四半期の状況を踏まえ、通期業績予想を上方修正しております。

## 連結損益計算書

	FY2021 1Q	FY2022 1Q	【億円】 前年同期比
売上高	1,070	<b>1,181</b>	+111
売上総利益	94	<b>162</b>	+67
利益率	8.8%	<b>13.7%</b>	+4.9pt
営業利益	41	<b>102</b>	+60
経常利益	59	<b>185</b>	+125
親会社株主に帰属する 四半期純利益・純損失	△ 551	<b>125</b>	+676

次に連結損益計算書です。

全体として、前年同期比で増収増益となりました。

詳細については、

売上高は、前年同期比111億円増の1,181億円、

粗利益は、67億円増の162億円、

粗利益率は、4.9ポイント上昇し13.7%となりました。

営業利益は、60億円増の102億円、

経常利益は、125億円増の185億円です。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、125億円となりました。

前年同期は過年度終了案件の係争解決見込に伴う特別損失により最終赤字でしたが、黒字転換となりました。

## セグメント情報

		【億円】			
		FY2021 1Q (※)	FY2022 1Q	前年同期比	
総合エンジニアリング	売上高	955	<b>1,040</b>	+84	+9%
	セグメント利益	34	<b>85</b>	+51	+147%
機能材製造	売上高	111	<b>132</b>	+20	+18%
	セグメント利益	21	<b>26</b>	+4	+22%
その他	売上高	3	<b>9</b>	+6	+166%
	セグメント利益	△ 0	<b>2</b>	+3	-
調整額	セグメント利益	△ 13	<b>△ 12</b>	+1	-
合計 (連結)	売上高	1,070	<b>1,181</b>	+111	+10%
	セグメント利益	41	<b>102</b>	+60	+144%

(※) 当第1四半期連結会計期間より、業績管理方法を変更したことに伴い、従来各セグメントに配分していた当社のグループ管理運営費用は、各セグメントに配分しない全社費用として「調整額」に含めております。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の算定方法により作成したものを記載しております。

次にセグメント情報です。

総合エンジニアリングは、売上高が前年同期比84億円増収の1,040億円、セグメント利益は51億円増益の85億円です。

主要プロジェクトが着実に進捗しており、国内外ともに増収増益となっています。

機能材製造は、売上高が前年同期比20億円増収の132億円、セグメント利益は4億円増益の26億円です。

石油精製、化学関係の触媒の需要回復が続いているほか、研磨材や機能性塗料などのファインケミカル製品も堅調に推移しています。

その他はご覧のとおりです。

## 連結貸借対照表

【億円】			
	2022年3月末	2022年6月末	増減
流動資産	5,333	<b>5,452</b>	+118
固定資産	1,609	<b>1,664</b>	+55
総資産	6,942	<b>7,116</b>	+174
	2022年3月末	2022年6月末	増減
流動負債	2,538	<b>2,567</b>	+29
固定負債	527	<b>562</b>	+34
純資産	3,876	<b>3,986</b>	+109
JVキャッシュ 当社持分	2,396	<b>2,414</b>	+17

次に連結貸借対照表です。

流動資産が期初から118億円増加し5,452億円となりました。現金預金の増加などによるものです。

固定資産は55億円増の1,664億円、

総資産は174億円増の7,116億円です。

純資産は四半期純利益の計上などにより109億円増の3,986億円、自己資本比率は55.9%となりました。

貸借対照表に計上していないJVキャッシュの当社持分は2,414億円です。主にカナダのJVなどの残高です。

## 受注の状況（総合エンジニアリング事業）

### i) 受注高

	FY2021 1Q	FY2022 1Q	FY2022 通期予想
海外	47	<b>3,300</b>	6,700
国内	372	<b>306</b>	1,700
合計	419	<b>3,606</b>	8,400

【億円】

FY2022 1Q  
主要受注案件

原油・ガス分離設備(サウジアラビア)

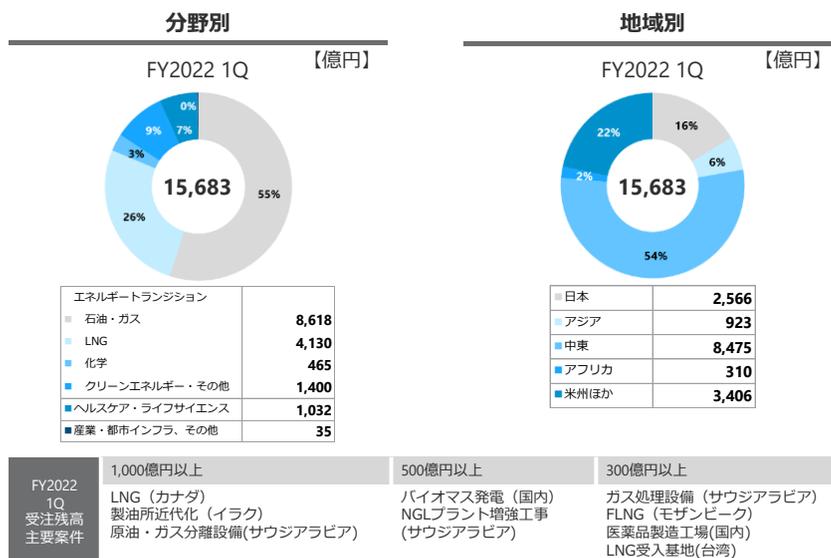
次に受注の状況です。

総合エンジニアリング事業の受注高は海外3,300億円、国内306億円、合計3,606億円となりました。

海外は、サウジアラビアの原油・ガス分離設備、マレーシアのコンタクトレンズ工場建設工事、

国内では病院、製薬工場などが主なものです。

## ii) 受注残高



次に受注残高です。

6月末の受注残高は1兆5,683億円です。

サウジアラビアの大型案件受注により分野別では石油・ガスが55%、地域別では中東が54%と大きな割合を占めています。

## 2022年度の業績見通し

通期業績予想を修正しております。

【億円】

	修正前	修正後	増減	
受注高(※1)	8,400	<b>8,400</b>	-	-
売上高	6,000	<b>6,200</b>	+200	+3%
売上総利益	540	<b>570</b>	+30	+6%
利益率	9.0%	<b>9.2%</b>	+0.2pt	
営業利益	260	<b>290</b>	+30	+12%
経常利益	300	<b>360</b>	+60	+20%
親会社株主に帰属する 当期純利益	200	<b>240</b>	+40	+20%
1株当たり配当金	24.0円	<b>29.0円</b>	+5円	
換算レート(米ドル)	123円	<b>130円(※2)</b>	+7円	

(※1) 総合エンジニアリング事業

(※2) 2Q以降の予想レート

最後に業績見通しです。

第1四半期の各事業の進捗状況を踏まえ、第2四半期以降の業績を見直したことにより、  
通期業績見通しの売上高及び各段階利益を上方修正しました。

修正後の売上高は200億円増の6,200億円、

売上総利益は30億円増の570億円、

営業利益は30億円増の290億円、

経常利益は60億円増の360億円、

親会社株主に帰属する当期純利益は40億円増の240億円です。

純利益を上方修正しましたので、株主還元方針に基づき配当性向30%による1株当たり配当金は5円増の29円としております。

この予想に使用した為替レートは、1米ドル=130円です。

以上で決算概要の説明を終わります。

# 参考資料

## 参考（2022年度セグメント別業績見通し）

【億円】

		修正前	修正後	増減	
総合エンジニアリング	売上高	5,470	<b>5,660</b>	+190	+3%
	セグメント利益	261	<b>286</b>	+25	+10%
機能材製造	売上高	450	<b>460</b>	+10	+2%
	セグメント利益	55	<b>60</b>	+5	+9%
その他	売上高	80	<b>80</b>	-	-
	セグメント利益	14	<b>14</b>	-	-
調整額	セグメント利益	△ 70	<b>△ 70</b>	-	-
合計（連結）	売上高	6,000	<b>6,200</b>	+200	+3%
	セグメント利益	260	<b>290</b>	+30	+12%

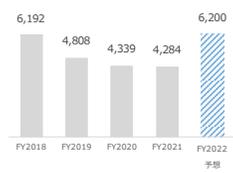
## 参考（地域別売上高、受注高）

売上高			受注高（総合エンジニアリング事業）		
	【億円】			【億円】	
	FY2021 1Q	FY2022 1Q		FY2021 1Q	FY2022 1Q
日本	307 (28.8%)	<b>319</b> (27.0%)	日本	372 (88.8%)	<b>306</b> (8.5%)
アジア	116 (10.9%)	<b>100</b> (8.5%)	アジア	41 (9.9%)	<b>180</b> (5.0%)
中東	70 (6.5%)	<b>206</b> (17.5%)	中東	4 (1.2%)	<b>3,034</b> (84.1%)
アフリカ	160 (15.0%)	<b>103</b> (8.8%)	アフリカ	5 (1.2%)	<b>42</b> (1.2%)
米州ほか	415 (38.8%)	<b>452</b> (38.2%)	米州ほか	△ 4 (△1.1%)	<b>43</b> (1.2%)
合計	1,070 (100.0%)	<b>1,181</b> (100.0%)	合計	419 (100.0%)	<b>3,606</b> (100.0%)

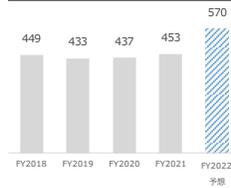
## 参考（業績推移）

【億円】

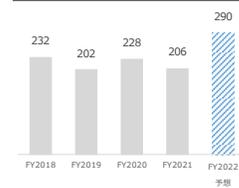
### 売上高



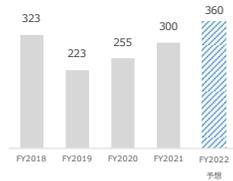
### 売上総利益



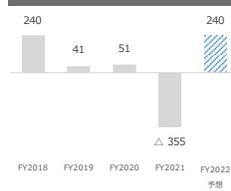
### 営業利益



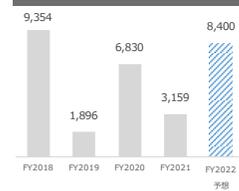
### 経常利益



### 親会社株主に帰属する 当期純利益・純損失



### 受注高



## 将来の見通しに関するご注意事項

本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。またこれらの情報が、今後予告なしに変更されることがあります。

従いまして、本情報および資料のご利用は、他の方法により入手された情報とも照合・確認し、ご利用者の判断によって行ってくださいますようお願いいたします。

本資料ご利用の結果、生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

＜本資料に関するお問い合わせ先＞  
日揮ホールディングス株式会社  
グループ経営企画・推進部  
コーポレートコミュニケーショングループ  
Tel : 045-682-8026 Fax : 045-682-1112  
E-mail: ir@jgc.com